

降雨に伴う 防災情報 (第 1 報)

福島河川国道事務所では、阿武隈川の支川荒川の微温湯雨量観測所で、12時40分から13時40分の間に30mm/hの雨量を観測し、13時33分に大雨警報が発令され、しばらく雨雲も停滞する見込みであることから、7月13日13時40分より、災害対策支部(注意体制:河川(洪水))を設置しました。

1. 事務所体制

【最新の体制】

河川 7月13日 13時40分 災害対策支部(注意体制:河川(洪水))設置

2. 雨量情報

【河川】

7月13日 13時40分 現在

水系名	観測所名	時間雨量	mm	連続雨量	mm
阿武隈川	微温湯雨量観測所	30	mm	62	mm

3. 被災情報

【河川】今のところ被災情報は入っておりません。

4. 今後の見通し

・今後、新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報等に十分ご注意ください。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》 <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ >



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

【道路関係】 調査第一課長 まつば しゅや 松葉 俊哉 内線(351)